

## ASEAN 大使通信

### 第 33 回 ジャカルタと大阪・関西万博の ASEAN デー

2025 年（令和 7 年）8 月 29 日



大阪・関西万博の ASEAN デーでのパレード  
(2025 年 8 月 8 日、於大阪、ASEAN 事務局提供)

7 月の ASEAN 関連外相会議を終え、8 月は ASEAN 年間日程の新たなスタートとなりました。最初のハイライトは、ジャカルタと大阪・関西万博の双方で 8 月 8 日に開催された ASEAN デー祝賀行事です。インパクトがありました！

その後も行事が続きます。翌週は ASEAN 統合イニシアティブ（IAI）25 周年を記念してのパネル展・ラウンドテーブル、日 ASEAN 若手環境リーダー・ネットワーク（AJYELN）研修、ASEAN ジュニア・フェローシップ・プログラム（AJFP）向けの講演がありました。8 月後半はクアラルンプールとシンガポールに出張して、ASEAN 社会文化共同体（ASCC）戦略計画参画促進フォーラムと ASEAN 防災政策対話（SPDDM）に参加しました。クアラルンプールで開催された ASEAN LAW フォーラム 2025 にも日本は貢献しています。

今回の大使通信では、ASEAN デー祝賀行事をはじめ 8 月の一連の行事を振り返り、日 ASEAN の信頼と共創について一緒に考えていきたいと思えます。



ジャカルタの ASEAN デーでの大阪・関西万博ブース  
(2025年8月8日、於 ASEAN 本部事務局、ASEAN 事務局提供)

### ●ASEAN デー記念行事

1967年8月8日にバンコク宣言で ASEAN が設立されたことを記念して、毎年8月8日の「ASEAN デー」に ASEAN 本部事務局で祝賀行事が開催されています。私が参加したのは今回で3回目。毎年一層充実したものになっています。今年は大阪・関西万博でも「ASEAN スペシャルデー」が開催されました。

ASEAN 本部事務局では、最初に新館ホールで開会式典がありました。アンワル・マレーシア首相のビデオメッセージ、スギオノ・インドネシア外相の基調演説、カオ・キムホン ASEAN 事務総長の歓迎挨拶、そして ASEAN 各国の文化パフォーマンスです。引き続き旧館ロビーで ASEAN フードフェスティバルが開催されました。日本ブースと大阪・関西万博ブースでは、鰻寿司と稲荷寿司、いちご大福とヤクルトを提供して大好評でした。

大阪・関西万博では、公式式典として日本国旗・ASEAN 旗の掲揚、鯨外務審議官とシン ASEAN 事務次長のスピーチがあり、ASEAN 諸国の伝統的な楽器の合奏や歌曲も披露されました。晩餐会では、上野道子参議院 ASEAN 交流推進議員連盟事務局長やザフルル・マレーシア投資貿易産業大臣兼万博担当大臣も挨拶しました。この日、万博会場内では ASEAN の文化を紹介するパレードも行われ、多彩な ASEAN の文化を広くアピールしました（前頁写真・動画）。



IAI25 周年記念パネル展・ラウンドテーブル開会式  
(2025年8月11日、於 ASEAN 本部事務局、ASEAN 事務局提供)

### ●ASEAN 統合イニシアティブ (IAI) 25 周年記念行事

翌週の8月11日には、[ASEAN 統合イニシアティブ \(IAI\) タスクフォースと ASEAN パートナーとの協議](#)、引き続き [IAI25 周年記念パネル展・ラウンドテーブル](#)が、ASEAN 本部事務局で開催されました。

[ASEAN 統合イニシアティブ \(IAI\)](#) とは、ASEAN の後発加盟国であるカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム (CLMV) に対する開発格差の是正等の支援を通じ、更なる地域統合を促進することを目的とした ASEAN のイニシアティブです。シンガポールが議長を務める2000年の第4回 ASEAN 非公式首脳会議で立ち上げられたので、今年が25周年になります。

そこで、IAI 議長国ベトナムのイニシアティブに日本と ERIA が協力して、[IAI25 周年記念パネル展・ラウンドテーブル](#)が企画・開催されました。カオ・キムホン ASEAN 事務総長、渡辺 ERIA の事務総長や[私の挨拶](#)、オン・ケンヨン元 ASEAN 事務総長のビデオメッセージに続き、パネル展の観覧や、東ティモールの ASEAN 正式加盟など新たな状況を踏まえての IAI の今後に向けての議論が行われました。本年10月の首脳会議で採択予定の作業計画V (2026-2030) の策定に向けて、大変有意義なインプットとなりました。



AJYELN の ASEAN 代表部訪問  
(2025 年 8 月 12 日、於 ASEAN 代表部)

### ●日 ASEAN 若手環境リーダー・ネットワーク (AJYELN) 研修

翌 12 日には、[日 ASEAN 若手環境リーダー・ネットワーク \(AJYELN\)](#) の参加者 35 名が [ASEAN 代表部を来訪](#) しました。AJYELN は、プラスチック汚染問題に立ち向かう ASEAN 加盟国 10 か国・東ティモールと日本から選ばれた若者たちのネットワークです。日 ASEAN センターが主催し、[ASEAN ユース組織 \(AYO\)](#) が支援しています。

参加者により構成される各チームには、革新的なプロジェクトの実施に向けてシード資金が提供されます。そして、リーダーシップやプロジェクトマネジメントの実践的な研修を受け、同世代の仲間や専門家とのネットワークを構築することで、変革を生み出す世代の育成を目指しています。

今回、ASEAN 代表部と [ERIA](#) から私や環境分野の担当者が参加して、日本と ASEAN の環境分野での事業や協力についてプレゼンテーションと意見交換を行いました。多くの参加者にとって、ジャカルタに来たのは今回が初めてのことでした。「進行中の日 ASEAN 協力事業の中で、自分たちが参画できるものがあるか」との質問には、「全ての事業に広報・普及の形で参画できるので歓迎する！」と答えて励ましました。今回のような研修は、日本と ASEAN の若者が視野とネットワークを広げて飛躍するために、大変有意義なものと感じました。



日仏共催 AJFP 文化外交セミナー・レセプション  
(2025年8月26日、於フランス大使公邸)

### ●ASEAN ジュニア・フェローシップ・プログラム (AJFP)

8月4日から27日まで、ASEAN ジュニア・フェローシップ・プログラム (AJFP) で、ASEAN 各国と東ティモールから21名の若手政府職員がジャカルタを来訪しました。

このAJFPは、2021年に議長国ブルネイのイニシアティブにより開始を決定し、翌年の2022年から開始、今回が4回目です。日本は日ASEAN友好協力50周年を機に、昨年の3回目からJAIFを通じて支援に加わっています。ASEAN各国から外務省や関係省庁でASEAN関連業務を担当する優秀な若手政府職員が選考され、ASEAN事務局をはじめ幅広い関係者から説明を受けるとともに、ASEAN事務局での実務を経験します。

私は8月7日の[開始式への出席](#)を皮切りに、14日には[日ASEAN協力に関する意見交換・夕食会](#)を公邸で開催しました。さらに新たな試みとして、26日の[文化外交セミナー・レセプション](#)を、同じくAJFPを支援するフランスと共催しました。今後も工夫して、一層発展させていきたいと思っております。



ASCC 戦略計画参画推進フォーラム  
(2025年8月20日、於クアラルンプール、ASEAN事務局提供)

### ●ASC 戦略計画参画推進フォーラムと ASEAN 防災戦略政策対話

8月18日の週は、クアラルンプールとシンガポールに出張しました。8月19日、[ASEAN 社会文化共同体 \(ASCC\) 戦略計画参画推進フォーラム](#)がクアラルンプールで開催されました。このフォーラムは、[ASC 戦略計画の策定を支援する JAIF 事業](#)の総括として、分野別会議体・域外国・企業・市民社会・大学シンクタンク等の幅広いステークホルダーの参加を得て開催したものです。

[カオ・キムホン ASEAN 事務総長](#)、[ティオン・マレーシア観光文化芸術大臣 \(ASCC 理事会議長\)](#)をはじめ、ASC 戦略計画の関係者が一堂に会する場で戦略計画の開始式典を行いました。全加盟国の ASC 担当大臣からのビデオメッセージや横断的課題の議論は、実施に向けての良いモメンタムになりました。

20日～21日、[シンガポール市民防衛庁 \(SCDF\)](#)・ASEAN事務局・[ASEAN 防災人道支援調整センター \(AHA センター\)](#)の共催・EUの支援で [ASEAN 防災戦略政策対話 \(SPDDM\) 2025](#)がシンガポールで開催されました。本年が10周年です。[私はパネリストとして招待](#)され、全日程に出席しました。

問題意識として、①能力強化の現地化、②知見共有と協力、③イノベーション、④防災と気候変動対策の統合の重要性が共有されました。ASEANは今や世界で防災対策のリーダーシップを発揮すべき、との発言も印象に残りました。



ASEAN LAW フォーラム 2025 での高村正大法務副大臣挨拶  
(2025年8月19日、於クアラルンプール)

### ●ASEAN LAW フォーラム 2025

8月19日から21日まで、クアラルンプールで「[ASEAN LAW フォーラム 2025 ~ASEAN 共同体における司法アクセスの強化・デジタル時代における包摂的成長のための法律分野協力の架け橋~](#)」が開催されました。日本からは高村正大法務副大臣が参加し、代表部からは伊藤淳参事官がサポートしました。20日には ASEAN と日本での国際仲裁の推進をテーマにパネルディカッションを行い、21日には ASEAN 法務大臣の国際仲裁に関する共同声明が採択されました。

この1ヶ月を振り返って、日本は ASEAN の幅広い分野での取組を支援するのみならず、信頼のパートナーとして一緒に作り上げていると感じました。これこそが、「信頼と共創」の実践です。10月の ASEAN 関連首脳会議、さらにその後に向けて、新たなフロンティアを広げていきたいと思えます。皆様も是非、様々な形でご参加ください！

ASEAN 代表部大使  
紀谷昌彦